

【第4回玉地区意見交換会】

玉地区がつながる
一緒に一歩前へ

START

今日の流れ

1. 今日の話し合いのルール
- 2-1. 意見交換会を継続して開催する理由
- 2-2. 新たな地域コミュニティ組織の必要性
3. 第1回～第3回意見交換会の振り返り
4. 自己紹介
5. ワークショップ
6. 人を動かすには？誘い方のコツ



今日の話し合いのルール

・ ROPES

R	お互いを尊敬し、尊重すること
O	心を開いて
P	話したくないときは「パス」といっていい
E	共感と興味をもって/ワクワクしながら
S	みんなが安心して話してできるように/自分の気持ちに素直に/思ったことを伝える/ユーモアをもって

意見交換会を継続して開催する理由

①地域の現状

- 近隣市等への転出超過と人口減少
- 超高齢社会（高齢化率↑・出生率↓）に移行
- 単身・核家族世帯の増加

②地域の課題

- 地域活動の担い手不足
- 役員の負担増
- コミュニティの希薄化
- ライフスタイルや価値観、地域課題の多様化



③地域の今後への不安

- 10年後、20年後私たちのまちはどうなっていくのか？
- 大規模災害が起こったら助け合える体制はできてるのか？
- お祭りなどの伝統文化を継承していけるのか？
- 子供や高齢者の見守りは誰がやってくれるのか？



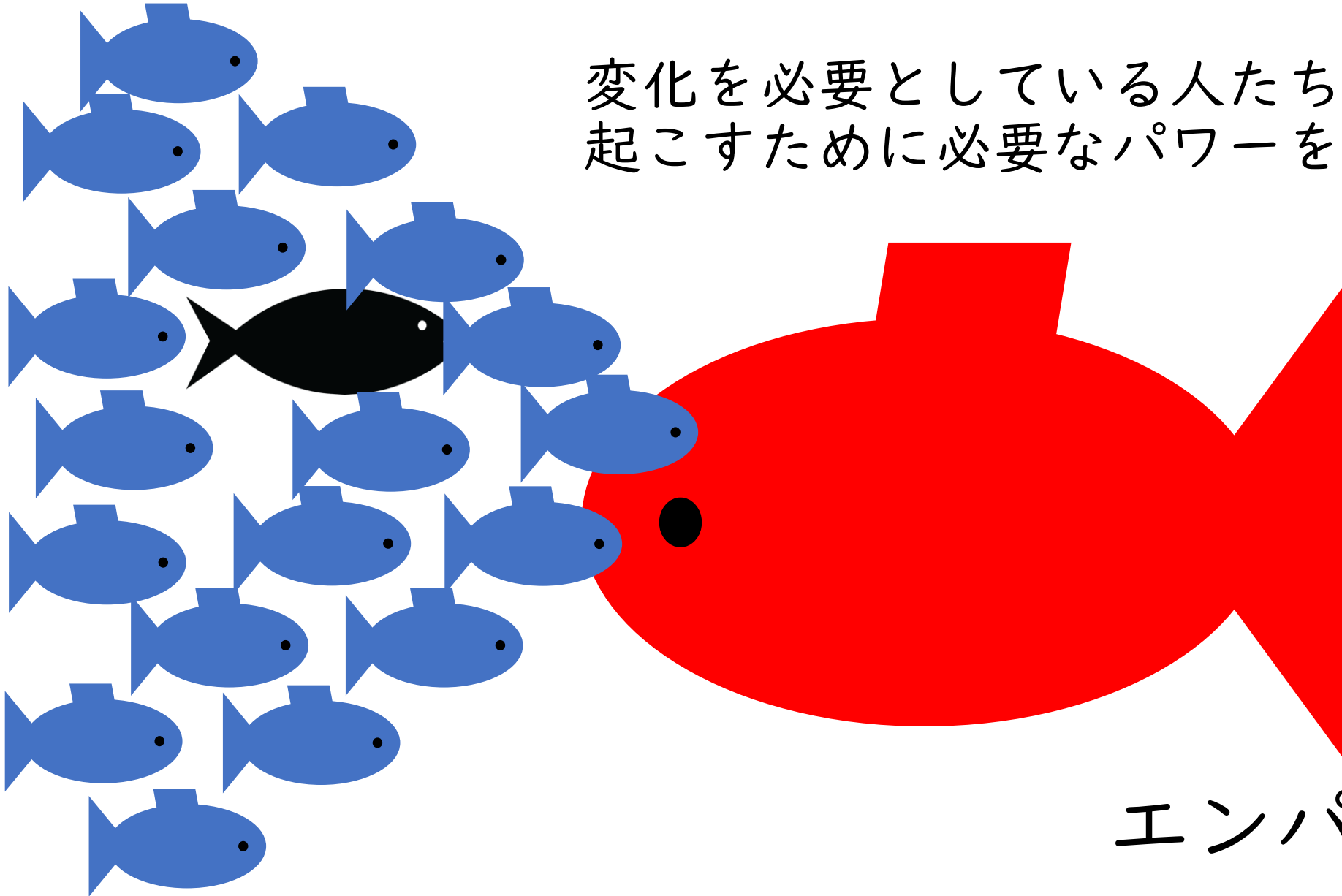
様々な不安を解消し、誰もが将来にわたって
安心安全で住みよいまちにするために

意見交換会を実施



新たな地域コミュニティ組織の必要性

変化を必要としている人たちが自身が、変化を起こすために必要なパワーを作り出すため



エンパワメント

地域の人・組織・団体・機関がつながると、

まちづくりに必要なパワー

が生まれる

目指す新しい地域コミュニティ



負担
軽減

活動の
効率化

活動の
継続

環境
衛生

高齢者
見守り

情報
発信

民間
活力

地域女性
団体連絡会



民生委員児童
委員協議会



団体に属して
いない住民



社会福祉協議会



自治会 A,B,C



学校・PTA



子ども会育成会



消防団



参加

話し合い

地域のみんなで
一緒に考えよう

課題解決

連携

NPO・企業



警察・消防



イメージ図

子育て

地域との
関わり

生き
がい

つな
がり

防犯
防災

※地域の団体は他にもいろいろあります。

1. 「この地域で暮らすあなたにとって地域で起きているどのようなことに関心がありますか？」

【玉地区】

1	コミュニケーションの減少
2	自治会について（加入者の減少、役員の負担感等）
3	高齢化（一人暮らしの増加等）
4	移動手段がない
5	買い物が不便
6	道路の問題（危険な交差点、道路の草木等）
7	男性の居場所作り

【全体】

1	地区内のコミュニケーションが取れていない
2	道路の危険箇所、道路の除草
3	ゴミ問題（ゴミの捨て方、産業廃棄物の捨て方等）
4	子供が少ない
5	役員の担い手不足
6	空き家問題（空き家の増加、防犯、火災）
7	買い物問題（お店が遠い等）
8	高齢者の増加、一人暮らしの高齢者の増加
9	公共交通（移動問題、コミュニティバス）
10	祭りやイベントがない、参加者少ない



2. 「あなたが暮らしたいまちはどんなまちですか？」

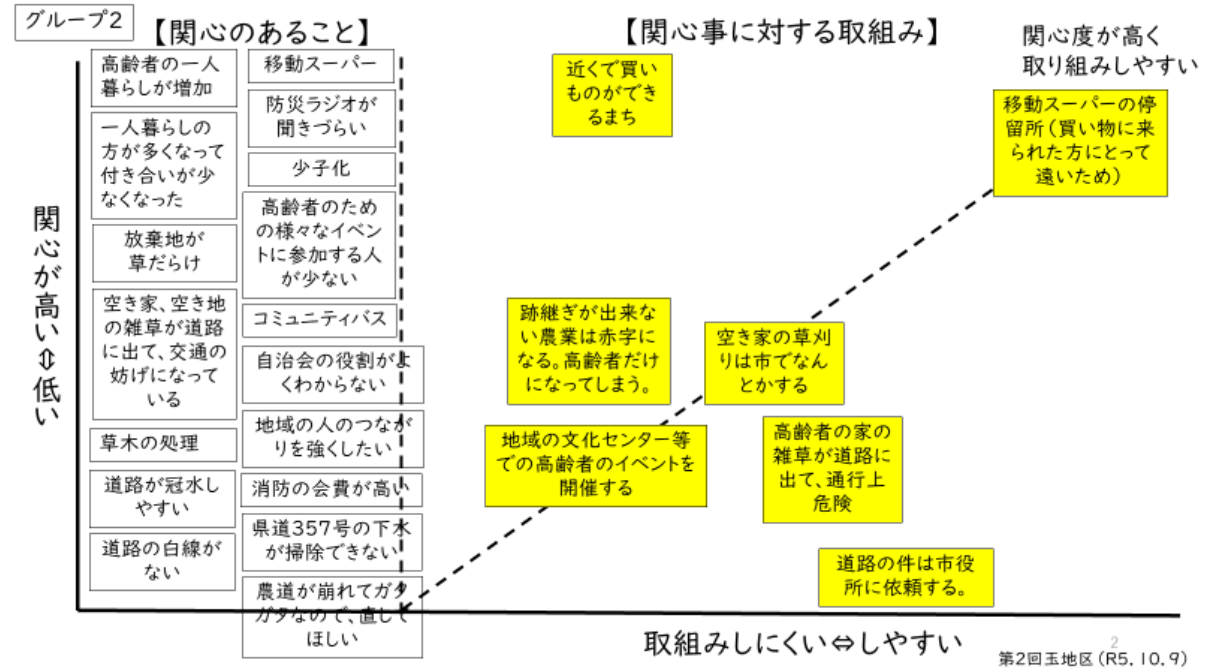
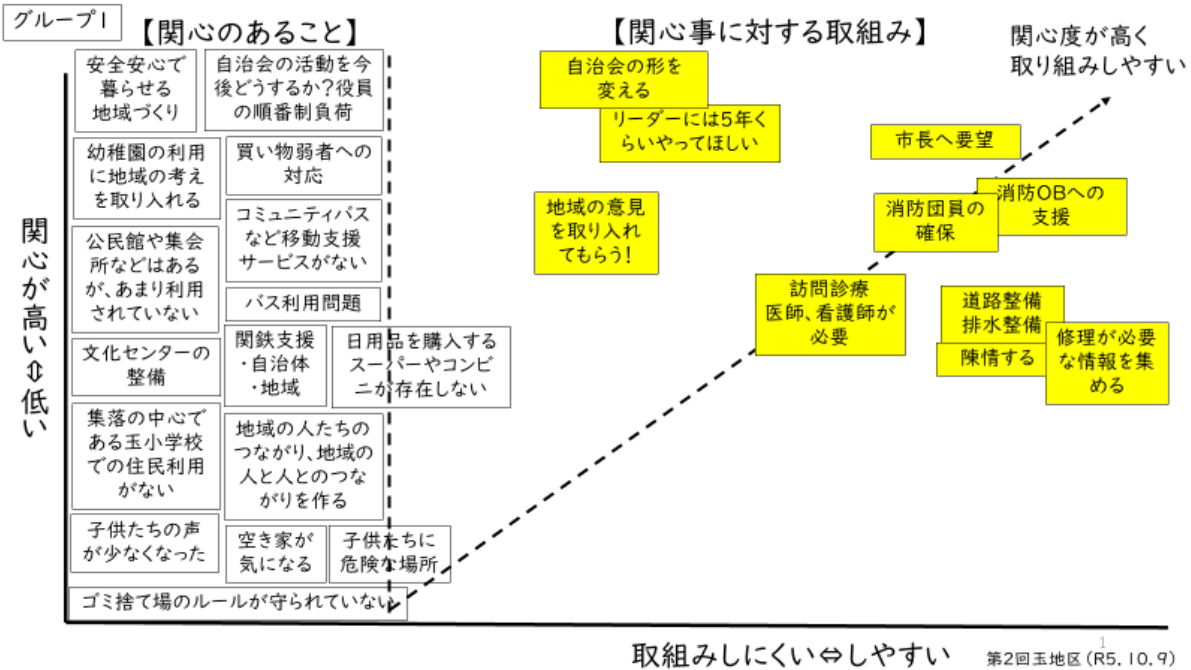
【玉地区】

1	負荷の少ない緩やかなネットワーク
2	交通手段が充実しているまち
3	買い物が便利なまち
4	地域一体となった活動の実施、公民館活動の活発化
5	安心安全なまち
6	若い方が住みやすい活気あるまち
7	いつまでも健康で暮らせるまち

【全体】

1	地域内でコミュニケーションが取れるまち、つながりがあるまち
2	公共交通があるまち、交通の便がいいまち
3	買い物が便利なまち
4	子供たちが安心して過ごせるまち、子供の元気な声が聞こえるまち
5	医療・福祉が充実したまち、バリアフリーなまち
6	災害時に助け合えるまち、災害に強いまち
7	自然環境が豊かできれいなまち
8	老後も安心して暮らせる高齢者が元気なまち
9	安心して楽しく子育てができるまち
10	お祭りやイベントが楽しめるまち





玉地区で活動する組織・団体

- 自治会
- 青少年育成市民会議
- 子ども会
- PTA
- 青少年相談員
- 民生委員・児童委員
- 社会福祉協議会支部
- 生活支援コーディネーター
- 介護予防推進員
- シルバークラブ
- 消防団
- 交通安全協会
- 防犯協会
- まんまる玉ボランティアグループ
- ころころこんぺいとう
(読み聞かせボランティア)
- 原宿天神神輿会
- 原宿お囃子会
- 世話人会 など

1

グループI

団体の現状・抱える課題

<まんまる玉>
・ゲートボール大会
・グラウンドゴルフ
・会員が車で送迎しないと参加できない参加者が増えている

<自治会>
絵画が書面になっている

<消防団>
欠員が出ている

<PTA>
負担大きい(教養広報、環境整備、子育てネット)

<世話人会>
高齢化

<民生委員・児童委員>
高齢者の見守りも高齢の方が多く、負担も大きい

団体が連携して取り組んでいること

<まんまる玉+介護予防推進員>
食事会と健康体操

<社会福祉協議会玉支部>
年2回の交流会実施
(玉地区60歳以上)
・輪投げ大会
・福祉祭り

<天神神輿会+世話人会+おはやし会+消防団>
連携してお祭りを実施

今後、団体が連携して取り組めそうなこと

<玉小学校+地域の皆さん>
玉小学校応援団

第3回玉地区(R6.3.9)



第3回意見交換会
令和6年3月9日

第5回意見交換会を
令和7年3月15日（土）開催！

地域で何を実行していくかを
皆さんで話し合う予定です

例えば…

1 地域の皆さんはこの地域をどう感じているか 調査してみよう！

地域住民を対象としたアンケート調査を行ってみましょう！



2 皆さんが暮らす地域を知ろう！

地域の情報（地区の人口・各種団体の活動状況・地域の課題・行事・年間スケジュールなど）を整理してみましょう！



3 イベントをやってみよう！

小規模なイベントを企画・立案・準備・運営してみましょう！

など



子供たちにも参加
してもらいたい！

参加者の人数を
増やしたい！

年齢や性別を問わず、多様な住民が参加する
意見交換会にするには…？

若い人をもっと
巻き込みたい！

いろんな人の
意見が聞きたい！

皆さんで
話し合ってみましょう



自己紹介

私の名前は…です

趣味は…です！

自分が知られたくないことや
話したくないことは
話さなくてOKです！

こんなことをして
過ごしています！

最近…に
はまっています！



ワーク 1

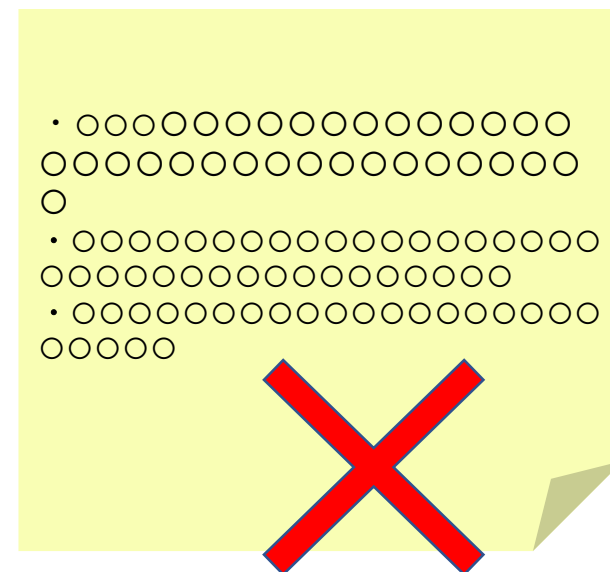
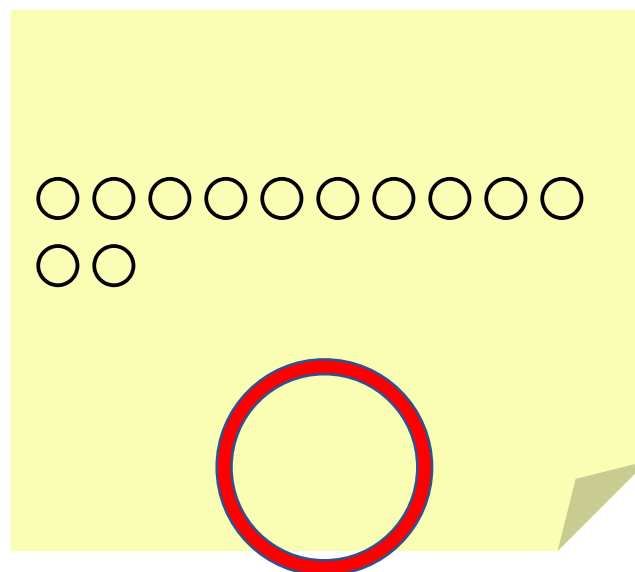
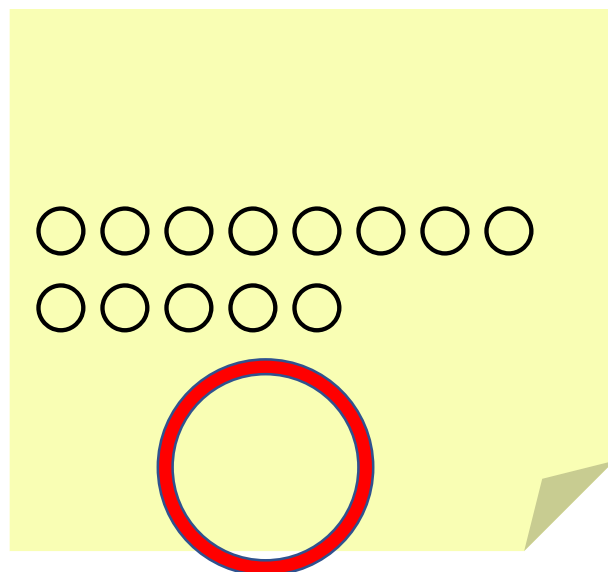
どんな人に意見交換会に
参加してもらいたいですか？



ふせんに書き出しましょう！

ふせんの使い方

- ・ 短いメッセージで=大きな文字になります
- ・ メンバーに見やすいように



どんな人に意見交換会に
参加してもらいたいですか？

その人に意見交換会に参加してもら
うにはどうすればいいでしょうか？

あなたは誰に
声かけをしますか？

中学生

小学生

子育て世代

地域で活動
する団体の
代表者

模造紙に貼りましょう！

ワーク 2

その人に意見交換会に
参加してもらうには
どうすればいいでしょうか？



ふせんに書き出しましょう！

どんな人に意見交換会に
参加してもらいたいですか？

その人に意見交換会に参加してもら
うにはどうすればいいでしょうか？

あなたは誰に
声かけをしますか？

中学生

小学生

子供会に
声掛けをする

子育て世代

託児環境を作っ
て参加しやすく
する

地域で活動
する団体の
代表者

各団体の代表
者へ周知する

模造紙に貼りましょう！²¹

ワーク 3

あなたは、
誰に声掛けをしますか？

●●さん
(声を掛ける相手)



ふせんに書き出しましょう！

どんな人に意見交換会に参加してもらいたいですか？

その人に意見交換会に参加してもらうにはどうすればいいでしょうか？

あなたは誰に声かけをしますか？

中学生

小学生

子供会に
声掛けをする

●●さん

子育て世代

託児環境を作っ
て参加しやすく
する

●●さん

地域で活動
する団体の
代表者

各団体の代表
者へ周知する

●●さん

模造紙に貼りましょう！²³

人を動かすには？

- ハート（共感）

活動の必要性や存在意義について、共感できる。

- ヘッド（戦略）

活動の戦略が具体的で、目標を達成できる可能性が高いと感じられる。

- インタレスト（利益）

自分に利益があると感じられる。同じ問題の解決に関心がある。

関係構築は1対1での対話を大切にする

1. 注意を引く

なぜあなたに声をかけたのか？

2. 興味を持ってもらう

お話をする目的を伝える

3. 探求する

相手の持つ価値観や関心、資源を知る

関係構築は1対1での対話を大切にする

4. 交換する

関心、資源を交換する

5. 約束する

次にいつ、どこで、何をするか約束する

誘い方のコツ

1. お互いを知り合い、つながりをつくる

自分がなぜこの問題を気にかけているか知ってもらい、相手がどうかを聞く

2. 緊急性・背景を伝える

どのような活動をしていて、その活動にはどのような可能性があるのかを伝え、その問題についてどう思うかを聞く

誘い方のコツ

3. 活動に参加してもらえるかをはっきり聞く

日にち・時間・場所について具体的に伝え、
参加してもらえるか聞く。断られても連絡先を
伝えておく

4. 参加を約束してくれたら、仕事と責任を お願いする

イベントに〇〇を持ってきてもらう、イベント
前に打ち合わせがしたい、友達をふたり連れて
きてほしい

<第5回意見交換会>

- 日程 令和7年3月15日（土）13時30分～
- 会場 玉文化センター ※変更になる場合は、改めて周知いたします。
- 内容 意見交換会に参加する人を増やすための
手法を実践して、地域で何を実行していくか、
地域の皆さんで検討してみましょう！

第5回意見交換会に向けて
声掛けを実践してみましょう！

